

議事録		
議事録	会議名	第7回朋有小学校・西巢鴨中学校校舎一体型小中連携校および総合体育場の整備等を考える会（全体会）
議 題	1	複合施設のコンセプト決定について
	2	地域説明会の開催報告について
	3	考える会提言書について
	4	提言書提出後の流れについて
	5	事務連絡
日 時	令和8年2月25日（水） 19:00～20:00	
場 所	西巢鴨中学校 体育館	
出席者数	代田会長（朋有小学校 PTA 会長） 他委員 26名 事務局 8名 支援事業者 9名	
会 議 内 容 (要 旨)		
<p><会の概要></p> <p>○開会挨拶（事務局）</p> <ul style="list-style-type: none"> 第7回考える会（全体会）の開催挨拶。 配布資料の確認。投影資料を配布している。参考資料として、提言書表紙デザインアンケート結果、地域説明会資料、提言書（案）、第6回考える会（全体会）議事録、考える会振り返り資料を配布している。 <p>1. 複合施設のコンセプト決定について</p> <ul style="list-style-type: none"> 委員へのアンケート結果を踏まえ、決定した複合施設のコンセプトについて報告する。 コンセプト 「未来をひらく、みんなの拠点 ～9年の学びからその先へ、スポーツを通じて健全な心と体を育み、誰もが輝ける新たな舞台～」 各文言に込められた思い <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">未来をひらく、みんなの拠点</div> 朋有小、巢鴨小、西巢鴨中の三校の歴史をつなぎ、地域の文化や伝統を継承する。学校と地域とスポーツ関係者が一体となって新しい未来をひらく。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">9年の学びからその先へ</div> 小中連携 9年間の学びと様々な活動を通じて、人生の確かな土台を築く。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">スポーツを通じて健全な心と体を育む</div> 誰もが気軽に好きなスポーツと出会い、仲間と楽しく競い合うことで、心と体の健康を育む。本格的な競技環境に触れることで、スポーツに興味関心を持つきっかけに。 		

誰もが輝ける新たな舞台

誰もが新しいことに挑戦できる主役になれる舞台（場所）。この舞台から、より広い社会へ、より広い世界へ羽ばたき、未来を切りひらく。

2. 地域説明会の開催報告について

- ・ 2月10日（火）に朋有小学校で開催した地域説明会の概要を事務局より報告。
- ・ 参加者は保護者や地域住民など計21名。
- ・ 目的： 整備計画や「考える会」の活動内容、提言書案を地域住民に周知し、出てきた意見については反映できるものは反映すること。
- ・ 参加について： 会長、副会長、各部会の副部長は必須とし、その他の委員は任意参加とする。
- ・ 周知範囲： 学区域の町会・朋有小、巣鴨小、西巣鴨中に通う児童・生徒の保護者・その他、総合体育場利用者など区民全般。
- ・ 周知方法： 保護者はすぐーる、その他の地域住民等は、学区域内の広報掲示板および総合体育場掲示板・区ホームページ・区公式 X・ポスティングを行う。

<説明会で出された主な質疑・意見>

- ・ プールの暑さ対策に関する意見
→ 屋内プール等の整備により、天候や気温に左右されにくい環境を整備
- ・ 十分な台数のエレベーター設置に関する意見
→ エレベーターは設置予定であり、具体的な運用ルールは今後学校と協議する。
- ・ 豊島区らしい桜（ソメイヨシノ）を入学式・卒業式で見られるような計画にしてほしい
→ 植栽計画等を、今後の設計段階で検討する。
- ・ 巣鴨小学校区から通いやすい環境の具体策について
→ 小中連携や小小連携を強化し、小学校の時から顔が見える関係性を深めることで、中学校進学時の不安を解消する。西巣鴨中学校の移転により巣鴨小学校区から距離が離れるため、通学用の門の配置を工夫する。その他、通学方法などソフト面の対応についても、開校までの間に教育委員会内で検討する。
- ・ 防災機能
→ 総合体育場と一体化し、広大なスペースを持つため、避難所機能は重要と考えている。マンホールトイレ、備蓄倉庫など災害に強い施設づくりを進める。
- ・ 医療的ケアへの配慮
→ 施設としては、誰もが過ごしやすいインクルーシブな施設となるよう計画を進める。

- ・安全対策（野球場からのボール飛来等）
 - 校庭と野球場が隣接する場合は、防球ネットの設置高や配置を工夫するなど、安全確保について十分なシミュレーションを行ったうえで設計する。
- ・総合体育館の駐車場確保
 - 利用団体へのヒアリングや地下を活用する可能性も含めて検討を行い、駐車スペース確保に努める。
- ・地域説明会について配布資料をもとに説明する。

3. 提言書提出について

- ・提言書（案）の修正点について 前回会議や地域説明会での意見を踏まえ、事務局より報告。

<変更点>

- ・表現の変更：コンセプトに合わせ、分かりやすさを重視するため「多様性」という言葉を、「誰もが」「様々な」「一人一人」といった表現に変更。
- ・項目の新設：
 - ゾーニングの項目に「こどもスキップ等」を新設し、放課後の子供の居場所等についても明記。
- ・資料の追記：地域説明会での質疑応答などを巻末資料に追記。
- ・表紙デザインについて事前に行われた委員アンケートの結果、最多得票（17票）を獲得した「A案」をベースにすることが承認されました。
- ・ただし、デザインの細部については以下の意見をふまえて再検討し、会長、副会長、副部会長と最終調整を行う。

(意見)

- ・インクルーシブな表現
 - 「誰もが」というコンセプトを体現するため、車椅子の方、視覚障がい者をサポートする人、高齢者などを輪の中を含め、誰もが利用できる施設であることが視覚的に伝わるようにしてほしい。
- ・全体のバランス
 - 9年の学びを表現するために小学生と中学生のバランスを調整し、服装についても区別がつきやすくしてほしい。
- ・弓道の表現：弓道イラストについて、左手をのばした構えにしてほしい
- ・小学生の帽子の色が朋有小学校の色と異なる。

4. 提言書提出後の流れについて

- ・本日の会議の内容を反映させ、提言書の最終版となることを確認。
- ・提言書の提出：3月4日16時30分より豊島区役所にて実施。
- ・出席者：会長、副会長、各部会副部会長が出席予定。
- ・今後の流れは、提出された提言書をもとに、区が「基本構想・基本計画」を作成し、

今後の実際の施設設計へと反映していく予定です。

- ・提言書提出後、本会の活動をまとめた「考えるニュース第4号」を作成し、委員による確認を経た後、提言書とともに公表・周知する。

5. 事務連絡

- ・代田会長、吉波副会長、各部会副部会長より一言コメントをいただく。